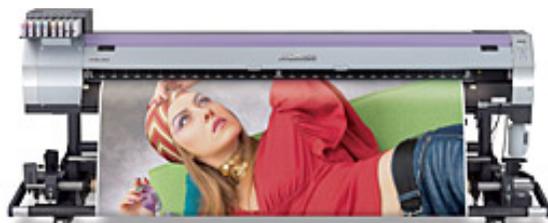


JV33-260



JFX-1631



TextileJET
Tx400-1800D

第35期（2010年3月期） 第2四半期決算説明資料

2009年11月18日

JASDAQ

証券コード:6638

Mimaki[®]
株式会社 ミマキエンジニアリング

- ◆ **当第2四半期決算概要**
- ◆ 四半期連結業績の推移
- ◆ 今期の予想
- ◆ 当社の経営戦略

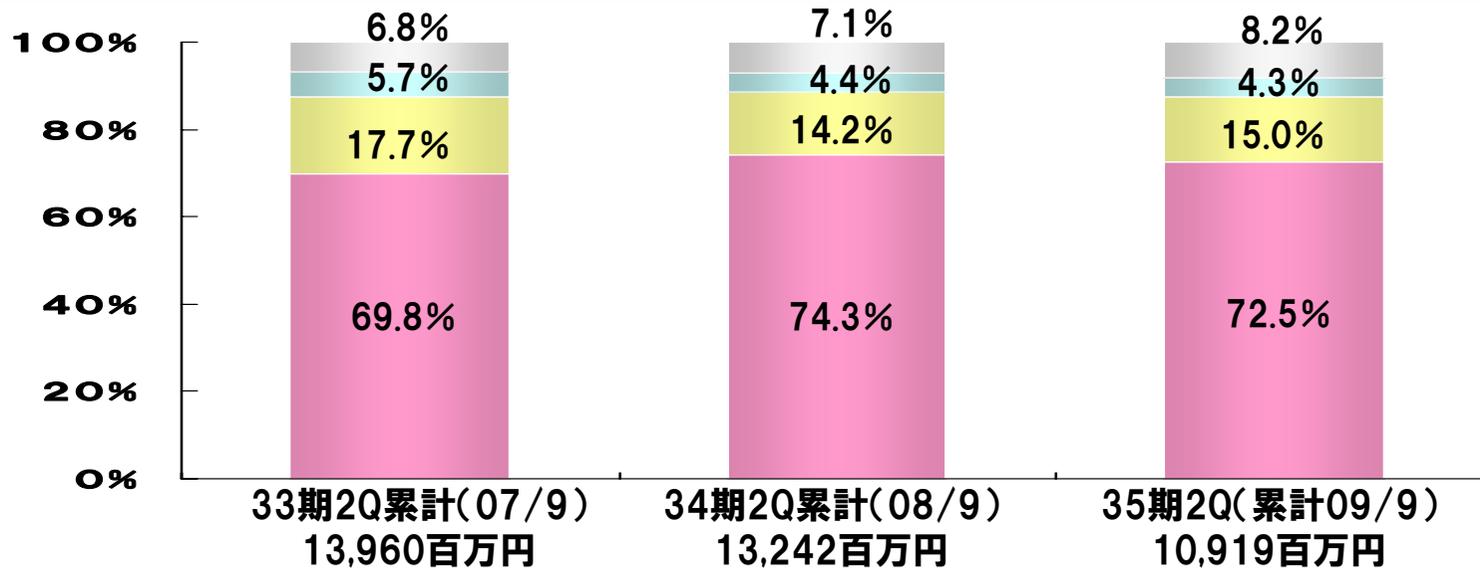
1. 連結業績ハイライト

(単位:百万円、%)

	34期2Q累計 (08/9)		35期2Q累計 (09/9)		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	13,242	100.0	10,919	100.0	△2,323	△17.5
売上総利益	5,957	45.0	4,545	41.6	△1,412	△23.7
販管費	5,405	40.8	4,976	45.6	△428	△7.9
営業利益	551	4.2	△431	△4.0	△983	—
営業外収益	123	0.9	24	0.2	△98	△79.7
営業外費用	75	0.6	181	1.7	106	141.7
経常利益	599	4.5	△588	△5.4	△1,187	—
四半期純利益	314	2.4	△347	△3.2	△661	—

為替レート (期中平均)	米ドル	106.11円	95.50円
	ユーロ	162.68円	133.16円

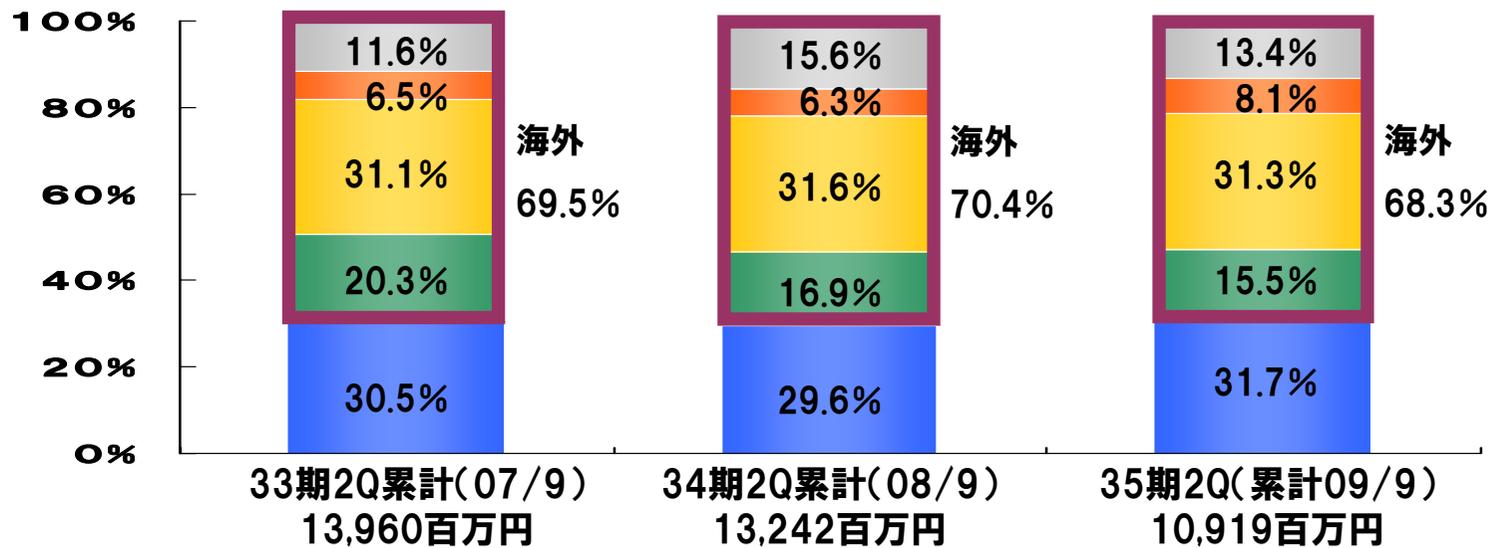
2. 機種群別売上高



(単位:百万円、%)

	34期2Q累計(08/9)		35期2Q累計(09/9)		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
SG市場向け	9,844	74.3	7,920	72.5	△1,924	△19.6
IP市場向け	1,880	14.2	1,639	15.0	△241	△12.8
TA市場向け	575	4.4	463	4.3	△111	△19.4
その他	941	7.1	896	8.2	△45	△4.8
合計	13,242	100.0	10,919	100.0	△2,323	△17.5

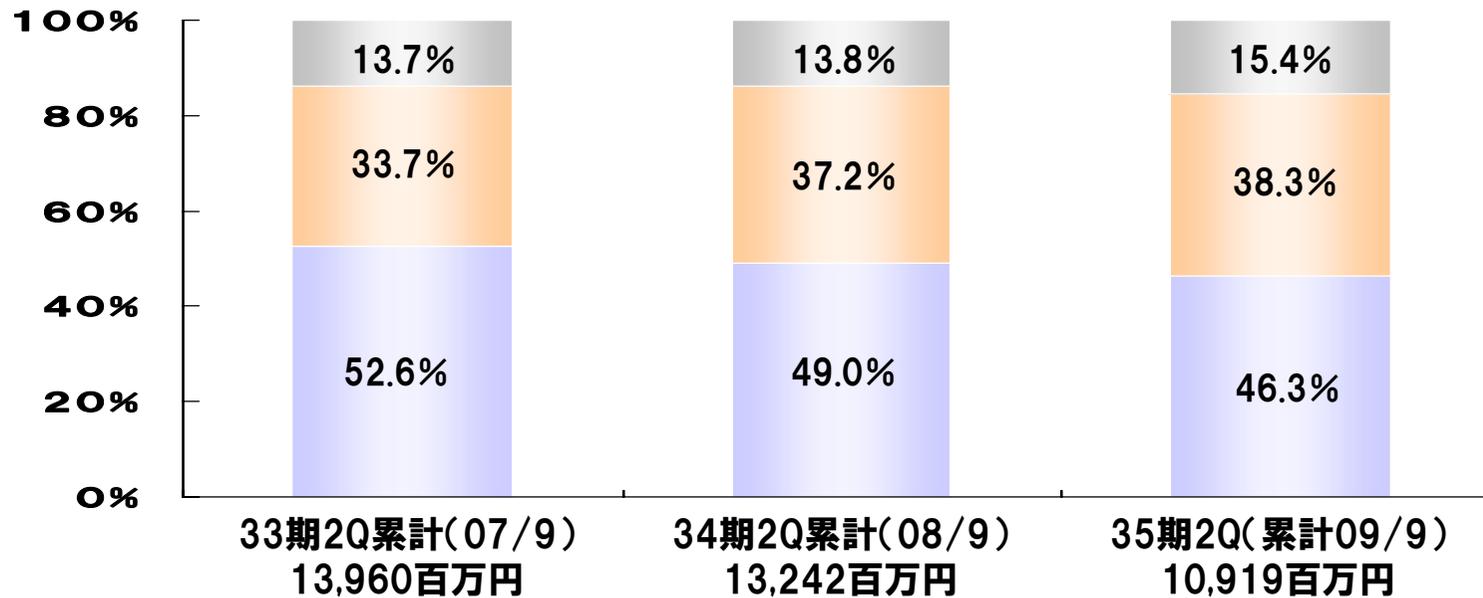
3. エリア別売上高



(単位:百万円、%)

	34期2Q累計(08/9)		35期2Q累計(09/9)		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 国内	3,922	29.6	3,463	31.7	△458	△11.7
■ 北米	2,230	16.9	1,692	15.5	△538	△24.1
■ 欧州	4,181	31.6	3,414	31.3	△766	△18.3
■ アジア	837	6.3	887	8.1	49	6.0
■ その他	2,071	15.6	1,460	13.4	△610	△29.5
合計	13,242	100.0	10,919	100.0	△2,323	△17.5

4. 品目別売上高



(単位:百万円、%)

	34期2Q累計(08/9)		35期2Q累計(09/9)		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 製品本体	6,486	49.0	5,049	46.3	△1,436	△22.1
■ インク	4,932	37.2	4,182	38.3	△749	△15.2
■ その他	1,824	13.8	1,686	15.4	△137	△7.6
合計	13,242	100.0	10,919	100.0	△2,323	△17.5

5. 要約貸借対照表

〔資産の部〕

	34期 (09/3)	35期2Q (09/9)	増減額
現金及び預金	3,735	4,399	663
受取手形・売掛金	3,395	3,176	△218
たな卸資産	7,438	6,144	△1,293
その他	1,202	753	△448
流動資産合計	15,771	14,474	△1,297
有形固定資産	6,540	6,304	△236
無形固定資産	751	590	△160
投資その他の資産	1,039	1,492	453
固定資産合計	8,331	8,387	56
資産合計	24,103	22,862	△1,240

・たな卸資産

商品及び製品 (△1,359M)

仕掛品 (△53M)

原材料及び貯蔵品 (+119M)

・投資その他の資産

繰延税金資産の増加 (+287M)

〔負債・純資産の部〕

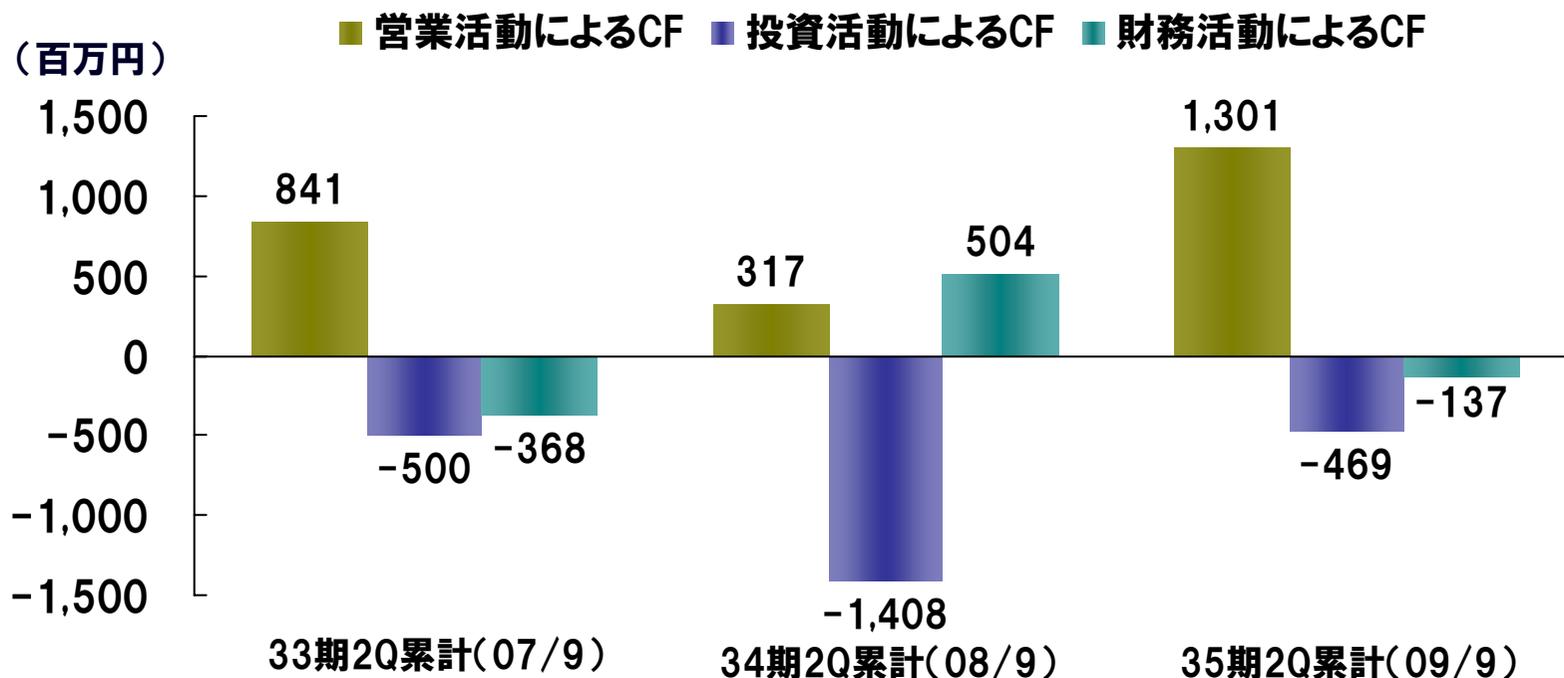
(単位:百万円)

	34期 (09/3)	35期2Q (09/9)	増減額
支払手形・買掛金	4,054	3,588	△466
短期借入金・ 1年内予定長期借入金	6,795	7,028	232
その他	2,577	2,337	△240
流動負債合計	13,427	12,953	△474
長期借入金	2,778	2,521	△257
その他	857	809	△47
固定負債合計	3,636	3,331	△304
負債合計	17,064	16,285	△778
純資産合計	7,039	6,577	△461
負債、純資産合計	24,103	22,862	△1,240

・純資産

四半期純損失による利益剰余金の減少
(△393M)

6. キャッシュフロー、設備投資、研究開発費

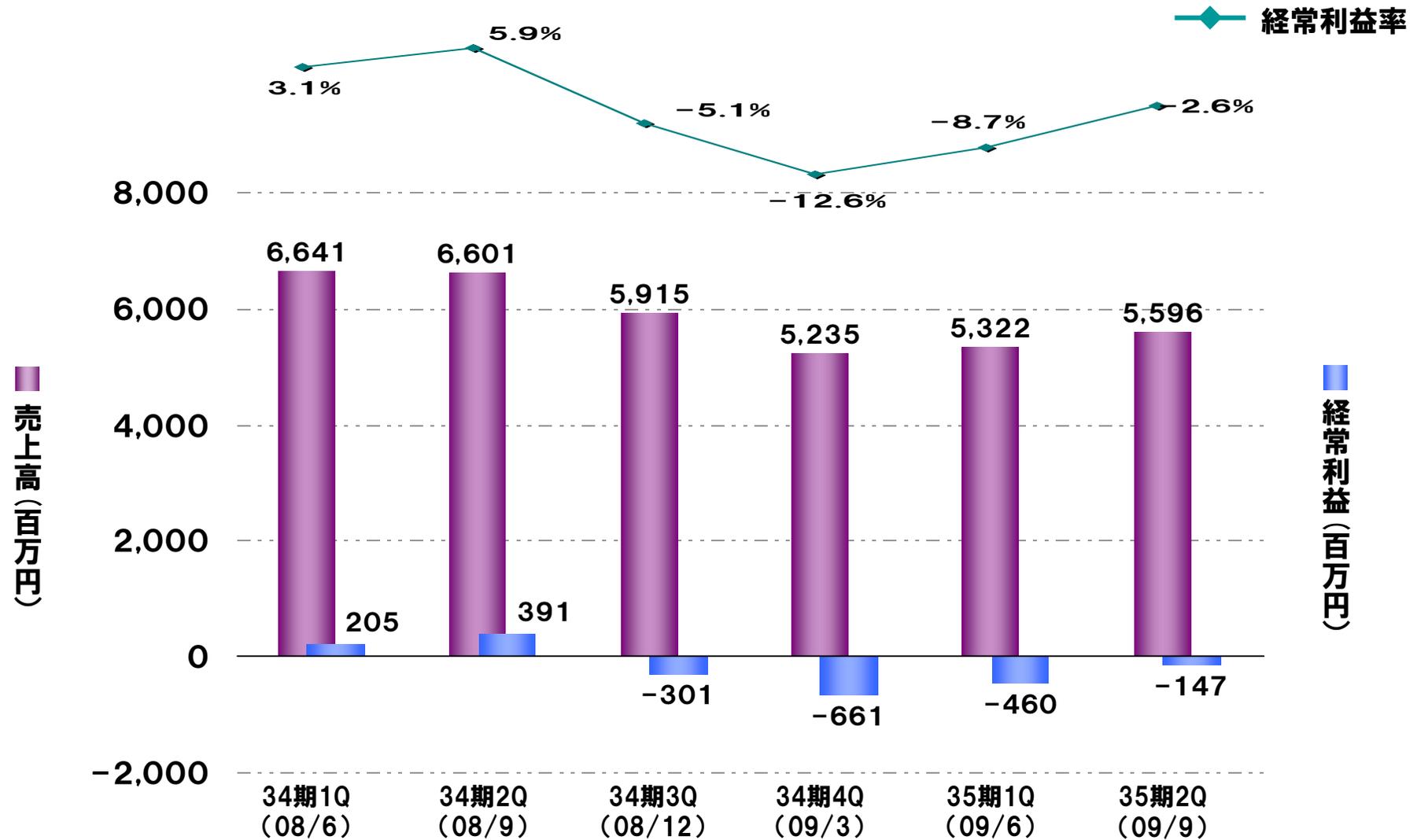


(単位:百万円)

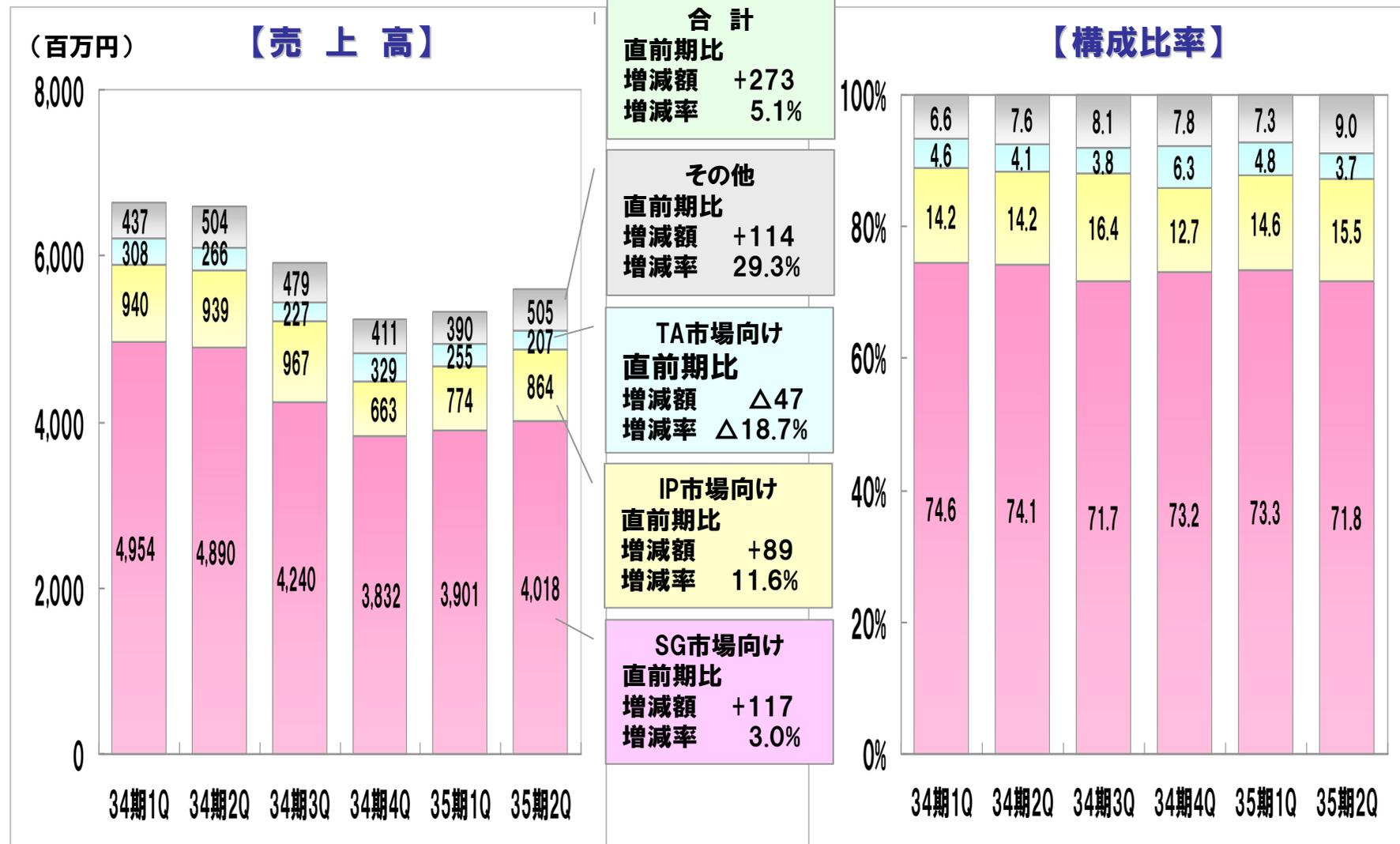
	33期2Q累計 (07/9)	34期2Q累計 (08/9)	35期2Q累計 (09/9)
設備投資額	514	977	211
減価償却費	451	585	601
研究開発費	579	731	582

- ◆ 当第2四半期累計期間決算概要
- ◆ **四半期連結業績の推移**
- ◆ 今期の予想
- ◆ 当社の経営戦略

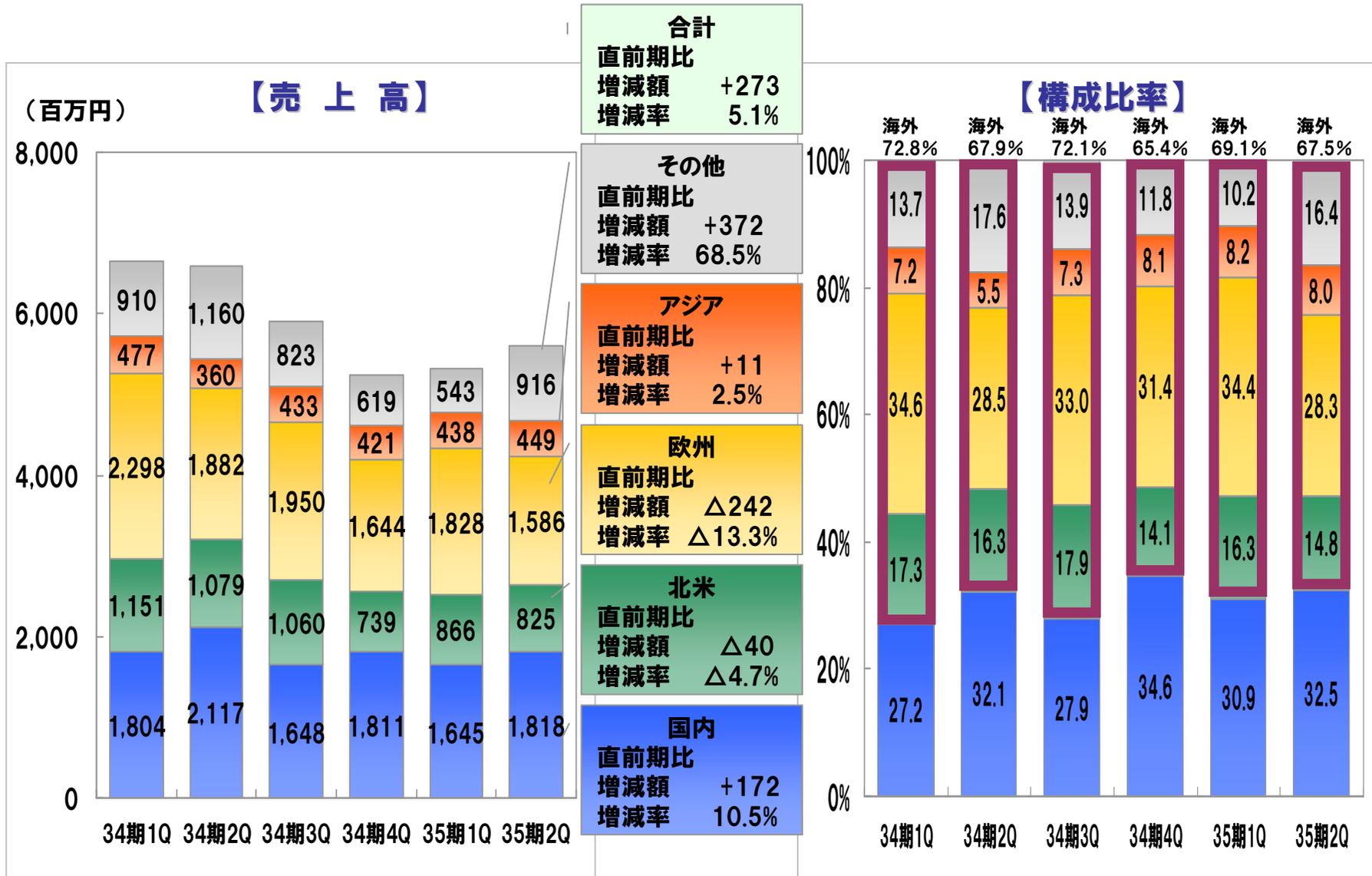
7. 四半期連結業績推移



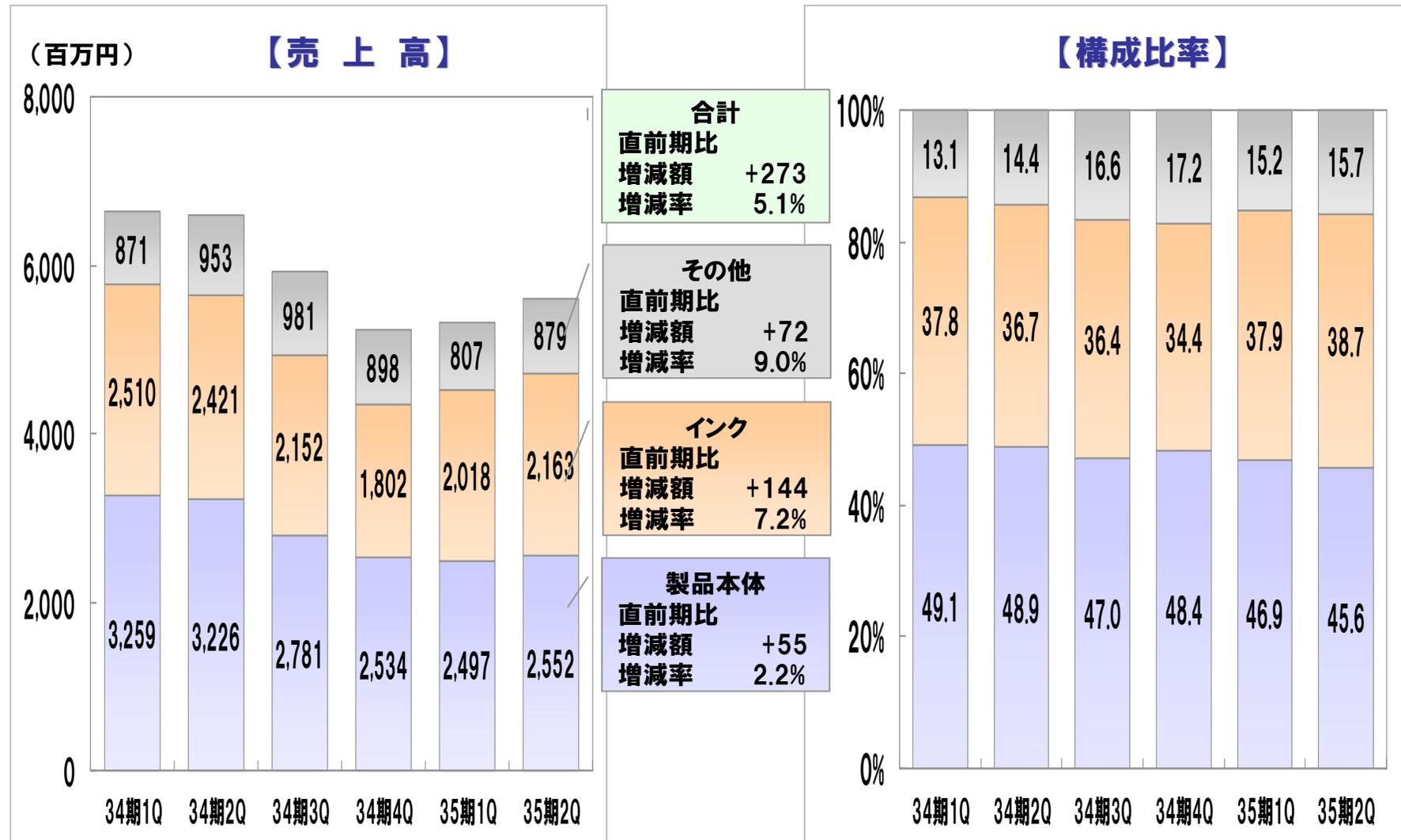
8. 機種群別四半期売上高



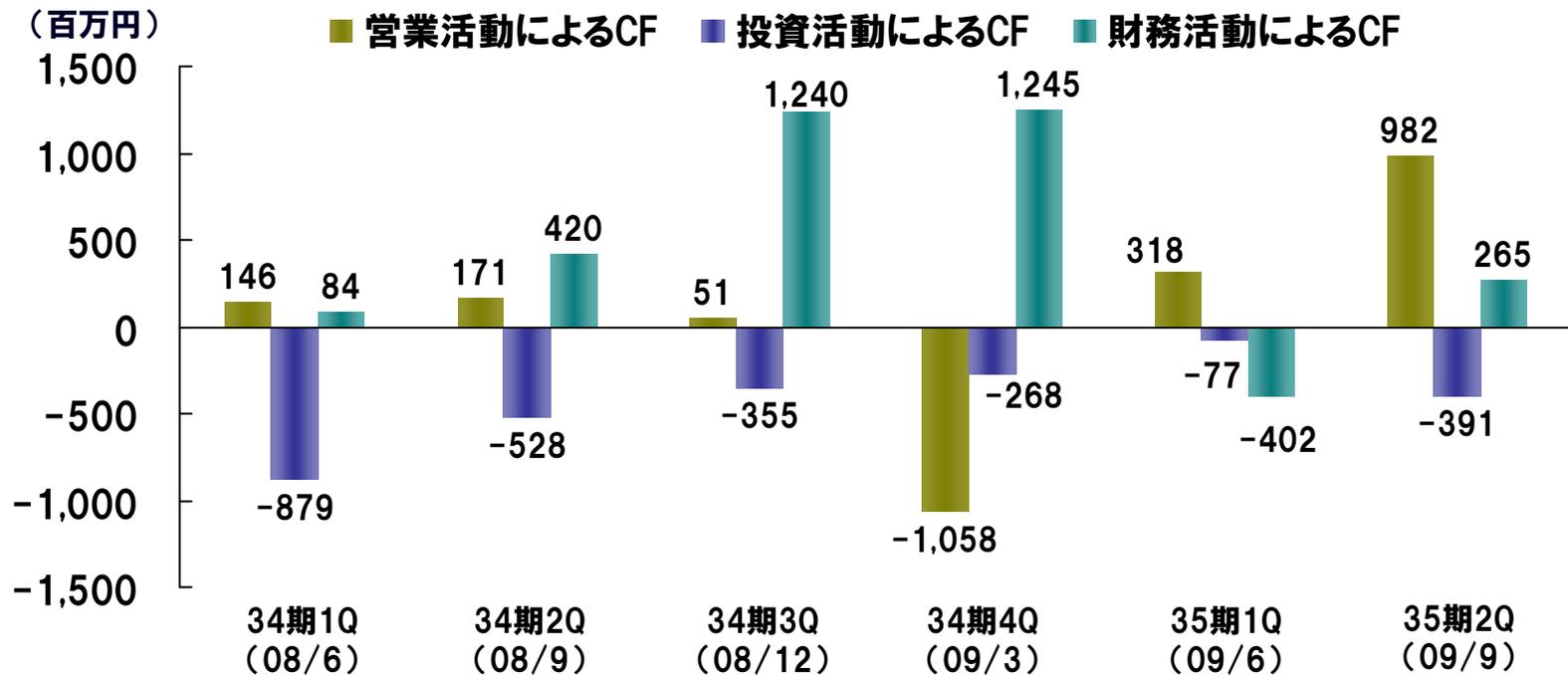
9. エリア別四半期売上高



10. 品目別四半期売上高



11. キャッシュフロー、設備投資、研究開発費



(単位:百万円)

	34期1Q (08/6)	34期2Q (08/9)	34期3Q (08/12)	34期4Q (09/3)	35期1Q (09/6)	35期2Q (09/9)
設備投資額	764	212	402	274	69	142
減価償却費	260	324	337	348	315	286
研究開発費	355	375	321	267	298	284

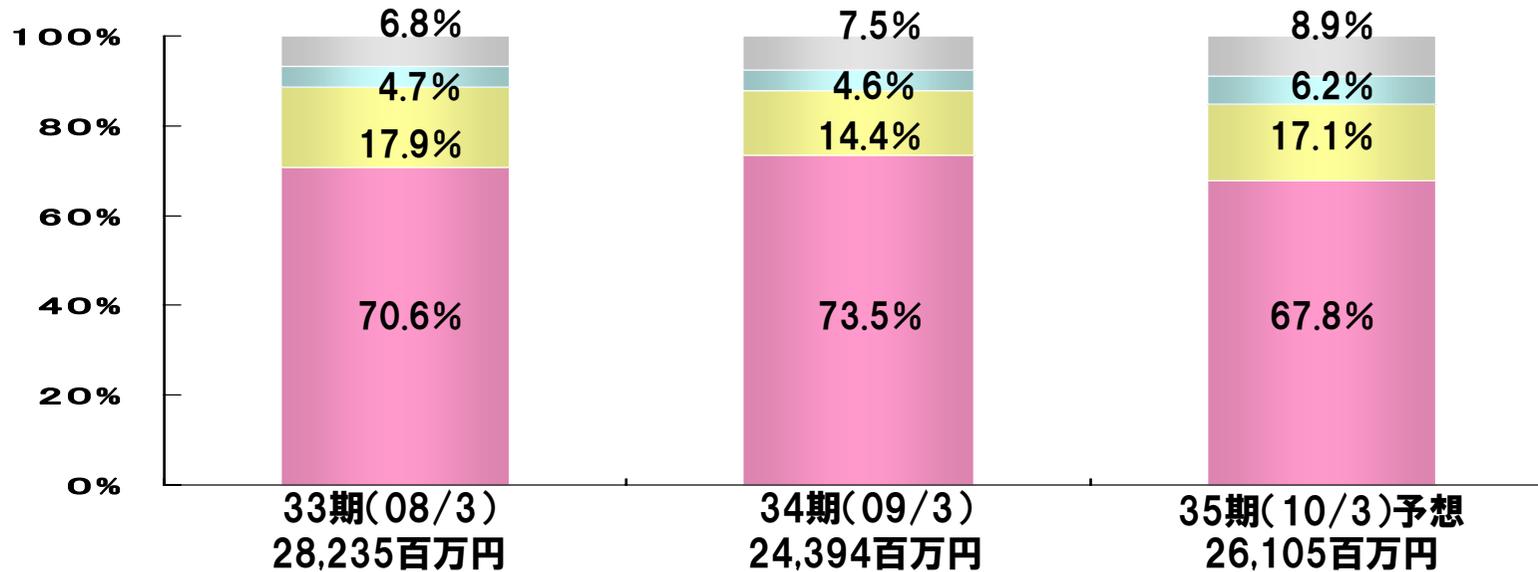
- ◆ 当第2四半期累計期間決算概要
- ◆ 四半期連結業績の推移
- ◆ **今期の予想**
- ◆ 当社の経営戦略

12. 連結業績予想

(単位:百万円、%)

	34期(09/3)		35期(10/3)予想		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	24,394	100.0	26,105	100.0	1,711	7.0
売上総利益	10,441	42.8	11,016	42.2	575	5.5
営業利益	31	0.1	201	0.8	170	537.4
経常利益	△316	△1.3	67	0.3	383	—
当期純利益	△445	△1.8	39	0.2	484	—
設備投資額	1,653	6.8	953	3.7	△700	△42.3
研究開発費	1,319	5.4	1,007	3.9	△312	△23.7
為替レート (期中平均)	米ドル	100.54円	92.75円		下期想定レート (90.00円) (123.00円)	
	ユーロ	143.49円	128.08円			

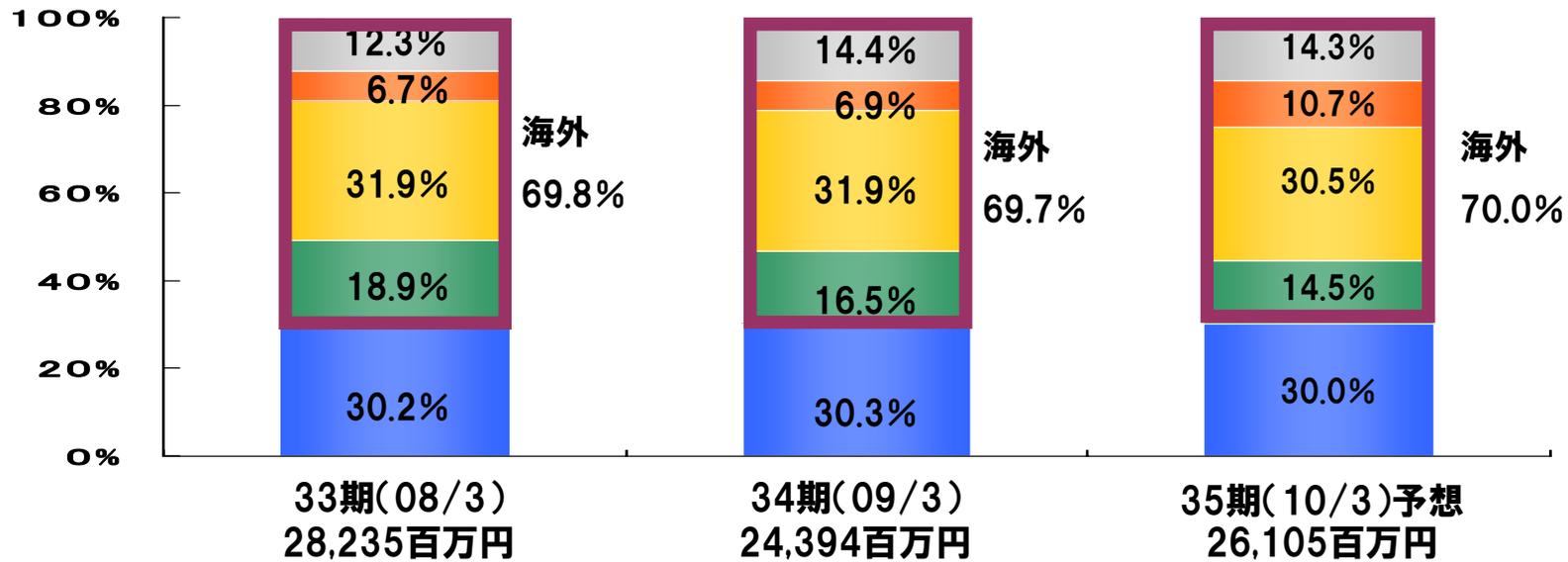
13. 機種群別売上高予想



(単位: 百万円、%)

	34期(09/3)		35期(10/3)予想		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
SG市場向け	17,917	73.5	17,693	67.8	△225	△1.3
IP市場向け	3,511	14.4	4,467	17.1	955	27.2
TA市場向け	1,132	4.6	1,615	6.2	483	42.7
その他	1,832	7.5	2,327	8.9	494	27.0
合計	24,394	100.0	26,105	100.0	1,711	7.0

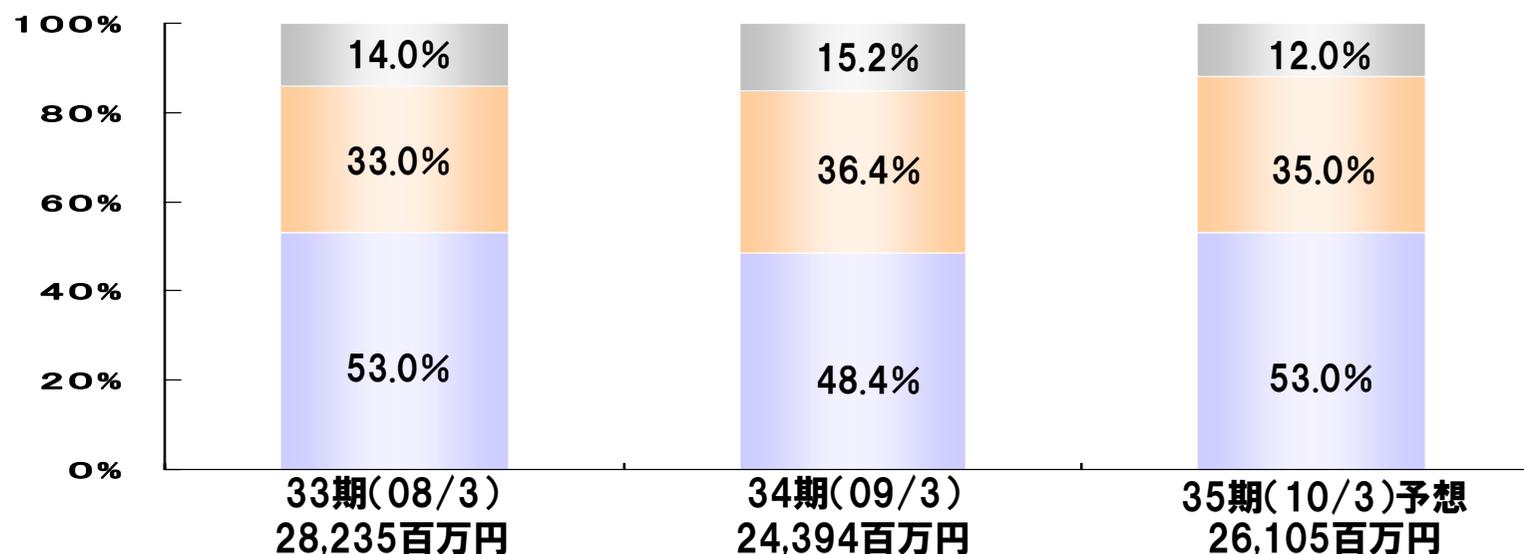
14. エリア別売上高予想



(単位:百万円、%)

	34期(09/3)		35期(10/3)予想		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 国 内	7,381	30.3	7,838	30.0	457	6.2
■ 北 米	4,030	16.5	3,771	14.5	△259	△6.4
■ 欧 州	7,775	31.9	7,970	30.5	194	2.5
■ ア ジ ア	1,692	6.9	2,791	10.7	1,098	64.9
■ そ の 他	3,513	14.4	3,733	14.3	219	6.2
合 計	24,394	100.0	26,105	100.0	1,711	7.0

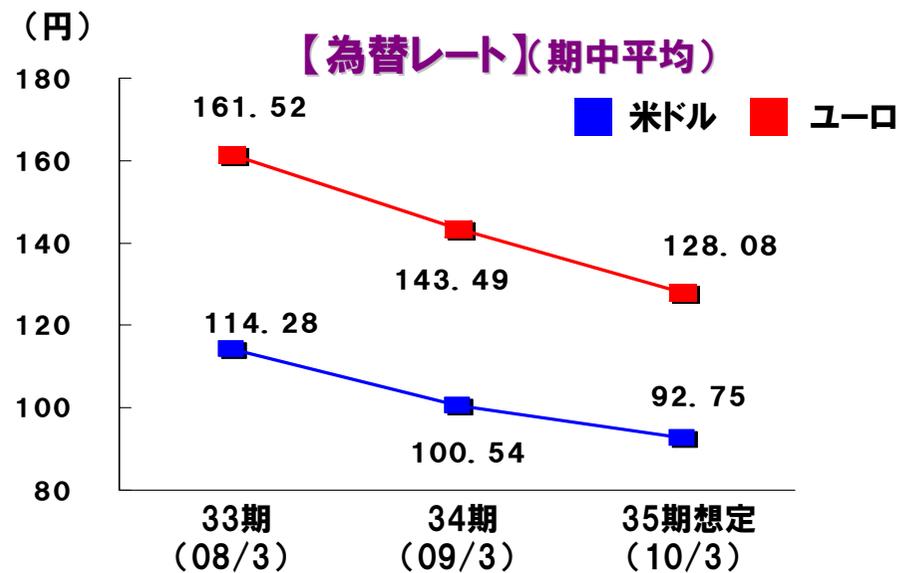
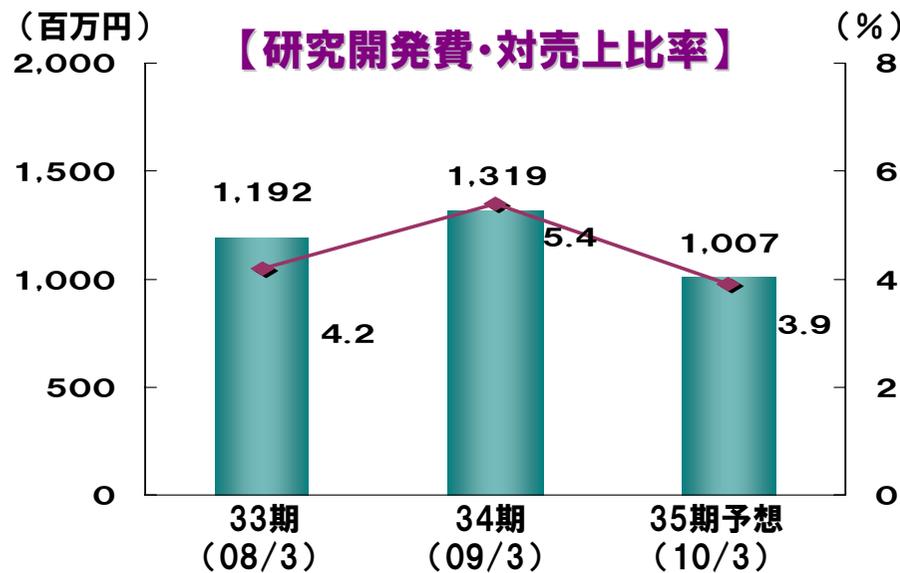
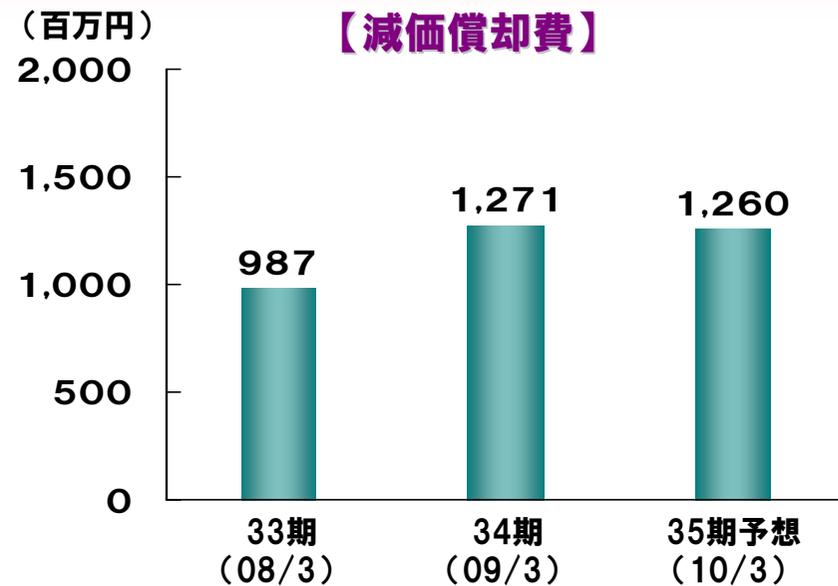
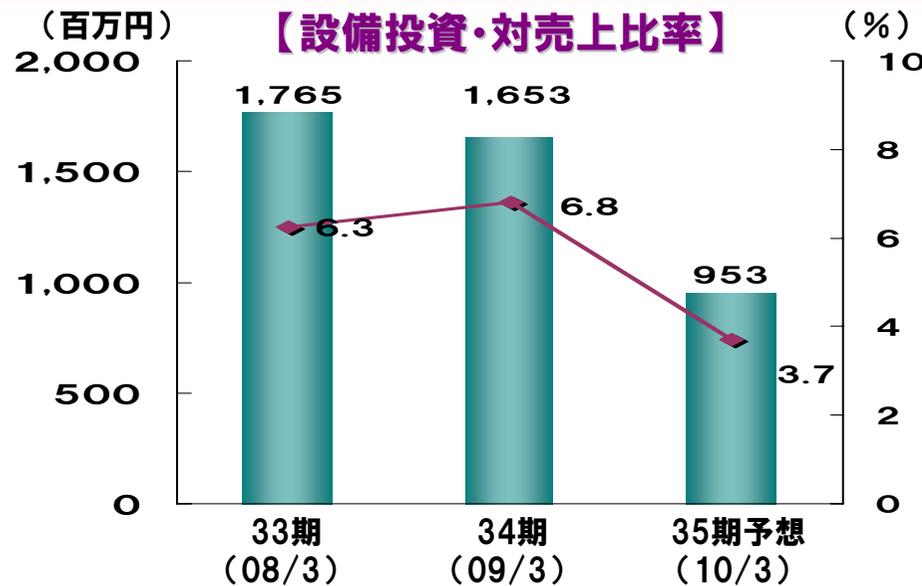
15. 品目別売上高予想



(単位:百万円、%)

	34期(09/3)		35期(10/3)予想		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 製品本体	11,802	48.4	13,837	53.0	2,035	17.2
■ インク	8,886	36.4	9,126	35.0	239	2.7
■ その他	3,705	15.2	3,140	12.0	△565	△15.2
合計	24,394	100.0	26,105	100.0	1,711	7.0

16. 設備投資、研究開発費、減価償却費



- ◆ 当第2四半期累計期間決算概要
- ◆ 四半期連結業績の推移
- ◆ 今期の予想
- ◆ **当社の経営戦略**

17. 経営戦略

全社戦略

不況抵抗力を強化し、急激な環境変化に適応できる
経営体質に転換し、V字回復を目指す

世界“ダントツ”製品の開発

- ✓ 明確に差別化できる高付加価値製品の開発

ソリューション営業の強化

- ✓ 当社製品特性を活かせる提案(ビジネスモデル、本体とサプライのベストマッチング)の強化 ⇒ 潜在需要の発掘、新規需要の創生

環境変化に対応するための フレキシブルな生産体制の構築

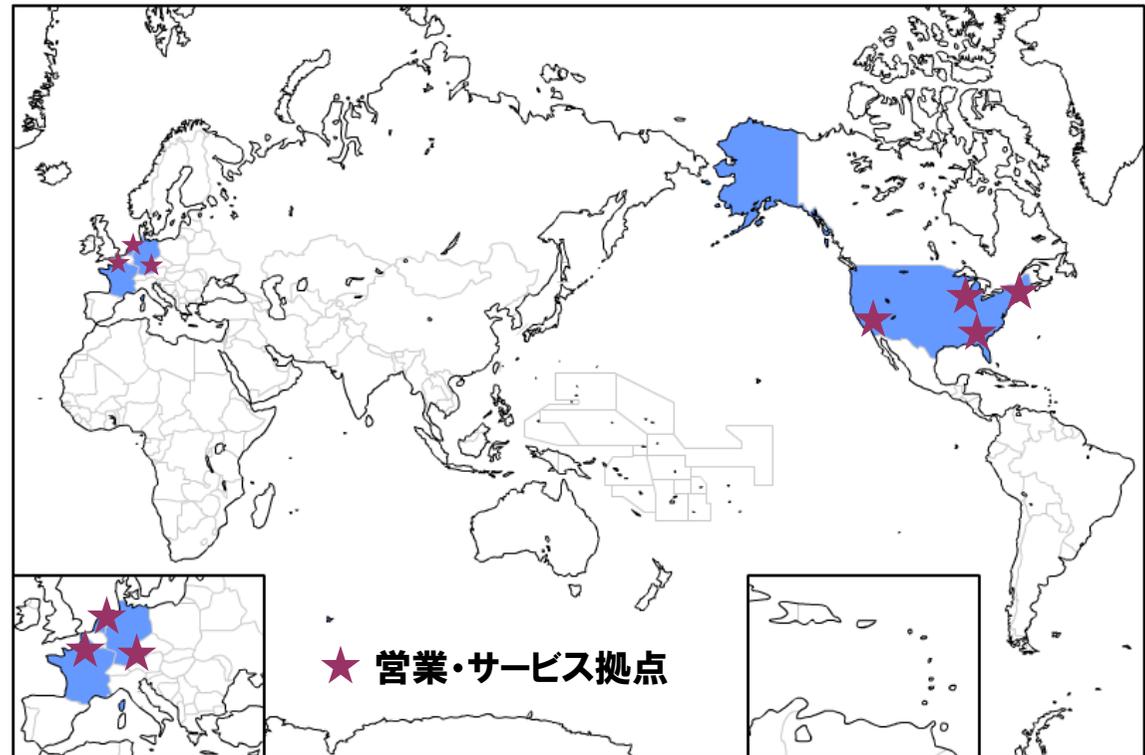
- ✓ 生産、調達のグローバル化による最適生産地での生産
- ✓ 需要変動に追随するためのQCD(品質、コスト、納期)管理の強化

18-1. グローバル展開の強化

欧米地域

欧州地域での販売力・サービス体制強化

- ・2008年7月、Mimaki-nbn GmbH を子会社化し、ドイツ市場での販売力強化を図る
- ・2009年4月、MIMAKI EUROPE B.V. フランス支店を開設し、テクニカルサポート及び販売支援体制の強化を図る



北米地域の展開

- ・アメリカ国内に4拠点を置き、日本地域と同様、一層の販売・サービス体制の充実を図る

18-2. グローバル展開の強化

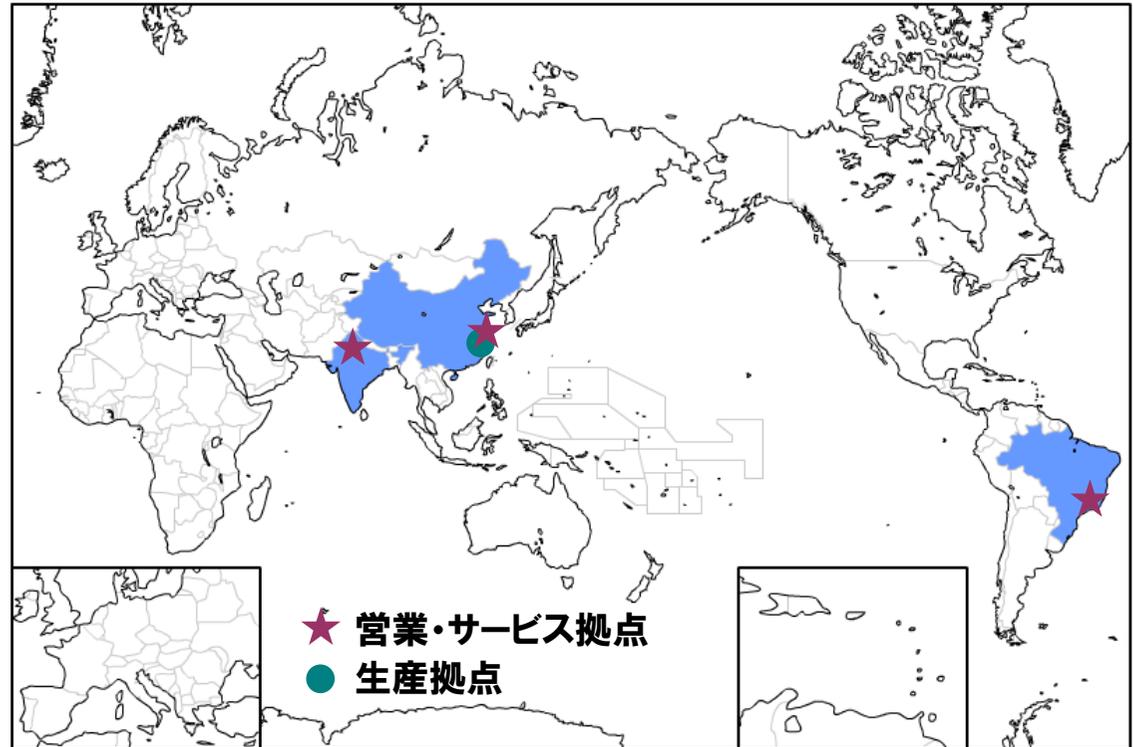
新興国地域

中国での生産・販売体制強化

- ・2008年10月、御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司でインク生産を開始し、生産力の強化を図る
- ・2009年6月、中国上海市で販売子会社、上海御牧貿易有限公司を設立し、販売・サービス体制強化を図る

有力な新興国市場への進出

- ・2009年7月、ブラジルにおいて販売子会社、MIMAKI BRASIL REPRESENTACOES LTDA を設立し、販売体制の強化を図る
- ・2009年9月、インドニューデリー近郊において販売子会社、MIMAKI KANPHOR INDIA PRIVATE LIMITED を取得し、販売体制の強化を図る



19-1. 事業動向-SG (広告・看板)市場向け

- Topics**
- 09/2月 新製品:JV33-260
2.6m幅のスーパーワイドフォーマット・インクジェットプリンタ
 - 新製品:MBIS(Mimaki Bulk Ink System)
大容量(20)インク供給システム
 - 09/4月 リニューアル:UJV-160
プリント可能リジッドメディア重量の大幅改良(2kg→12kg)
 - 新製品:LH-100インク(硬質UVインク)
リジッドメディアへのプリントに要求される高い耐擦過性を実現
 - 新製品:Raster Link Pro5 SG
ソフトウェア、ICCプロファイルのウェブアップデート機能搭載



JV33-260

主力製品のラインナップ強化



UJV-160

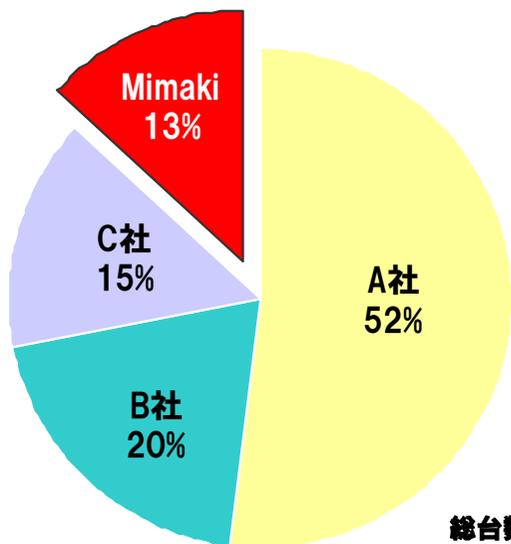
LED、UVインク採用の普及機

サイン市場でのUVインクによる
用途開発推進

19-2. 事業戦略-SG (広告・看板)市場向け

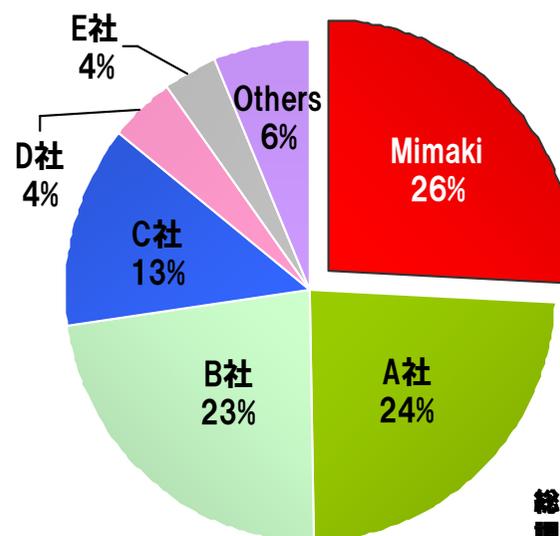
- 省エネLED+環境に優しいUV硬化インク採用の普及機の拡販
- UV硬化インク採用プリンタによるサイン市場での用途開発を推進
- 新興国市場環境に適した低ランニングコスト機開発の取り組み
- 先進国市場でのコーポレートユース向けエントリーモデルのラインナップ拡充

北米ソルベントインクジェットプリンタ
2007年販売台数シェア(\$50K以下)



総台数:6,935台
調査会社推計データより

EU市場ソルベントインクジェットプリンタ
2008年販売台数シェア(60インチ以上)



総台数:4,126台
調査会社推計データより

20-1. 事業動向-IP(産業用途)市場向け

- Topics** 09/4月 新製品:Raster Link Pro5 IP
ソフトウェア、ICCプロファイルのウェブアップデート機能搭載
- 09/5月 新製品:JFX-1631
高精度リニアスケール(注)を搭載した高速・高画質の
大型フラットベッドタイプのLED方式UV硬化インクジェットプリンタ
(注)リニアスケール:直線軸の位置を検出し移動誤差を補正する機械部品
- 09/12月 新製品:UJF-706
高速プリントを実現した高画質フラットベッドメタルハライド方式
UV硬化インクジェットプリンタ



LEDランプによる
低消費電力化「エコ・グリーン」

工業印刷・商業印刷市場の
デジタル化ニーズに応える
高画質化(3ポイント文字まで判別)

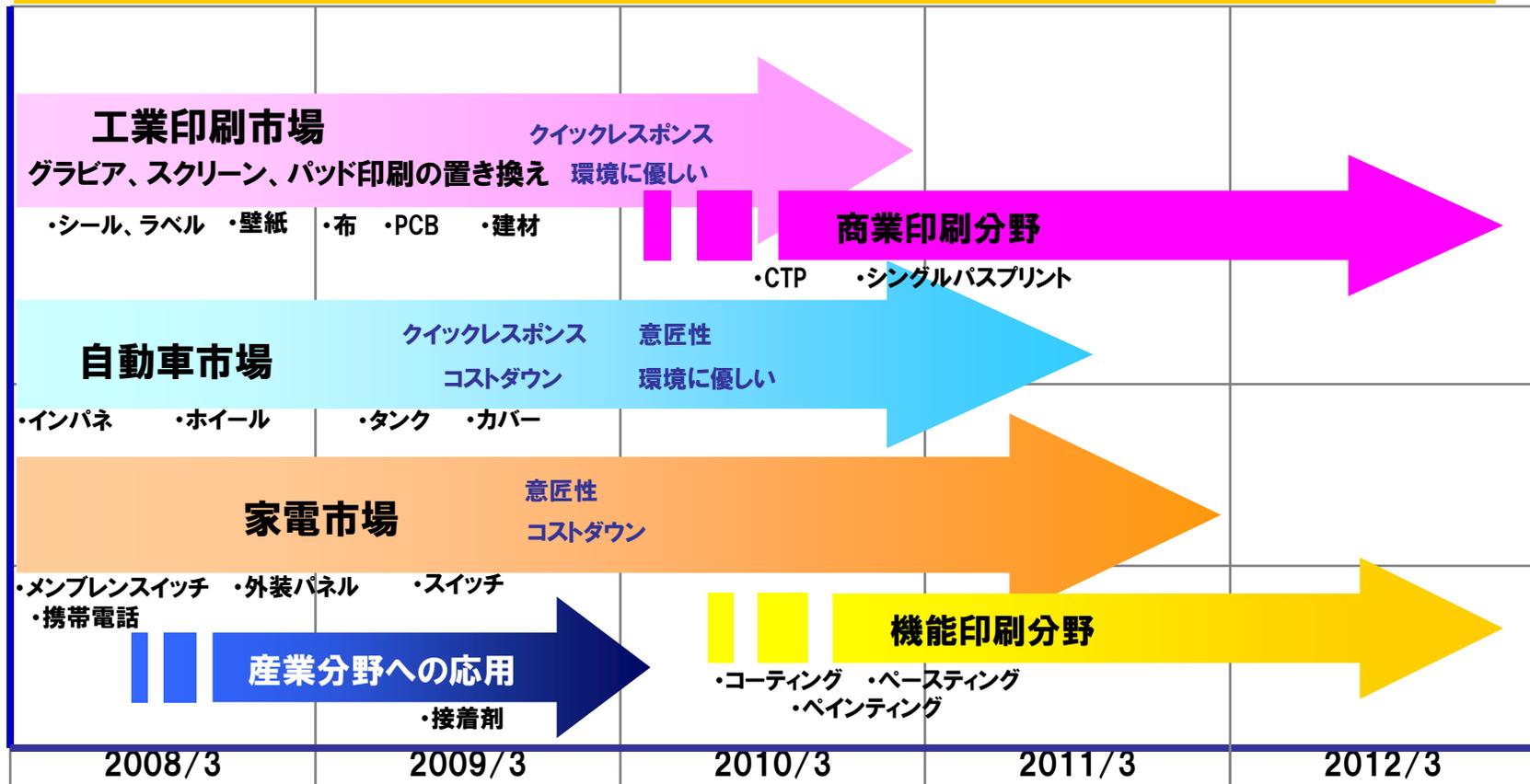


UV硬化インクジェット方式で
世界最高レベルの高画質を実現

厚み150mmの素材に印刷可能
工業用途を含めたオンデマンド生産をサポート

20-2. 事業戦略-IP(産業用途)市場向け

- ▶ 印刷市場でのプリントオンデマンドの推進
- ▶ エコ・グリーンを広める低消費電力UVプリンタの拡充
- ▶ UVプリンタの品揃えの充実(小幅から広幅まで)
- ▶ 認定デモサイトの設置と使ってみる化の継続推進



21-1. 事業動向-TA(布地・衣類)市場向け

- Topics**
- 09/2月 新製品:TS3-1600
MBIS搭載 スポーツアパレル昇華転写プリンタ
 - 新製品:TS5-1600AMF
MBIS及びAMF(注)搭載 高速スポーツアパレル昇華転写プリンタ
 - 新製品:TPC-1000 (注)AMF:メディア自動繰出し巻取り装置
スポーツアパレル向けプリンタカッター
 - 09/4月 新製品:Raster Link Pro5 TA
ソフトウェア、ICCプロファイルのウェブアップデート機能搭載
 - 09/5月 新製品:捺染顔料3インク
着抜耐性のある顔料の採用により、濃色Tシャツの初回洗濯時の色落ち軽減
 - 09/10月 新製品:Tx400-1800D
低インクコスト ダイレクト/昇華転写兼用プリンタ

TS5-1600AMF



TPC-1000

スポーツアパレル市場でのオンデマンドニーズ
に定める昇華転写プリンタ



プリント速度は当社
従来製品比で3倍

低価格捺染インクの
開発

ハンドスクリーン捺染、オートスクリーン捺染の
デジタル化を可能にする採算メリットを実現

21-2. 事業戦略-TA(布地・衣類)市場向け

- 既存生産地において、中量生産で採算メリットを確保できるデジタル捺染システムの提供
- 低価格ダイレクト捺染インク、高発色昇華転写インクの開発
- 消費地でプリントサービスをするための、前・後処理を含めたトータルソリューションの取り組み
- スポーツアパレル市場への昇華転写プリンタの拡販

【既存生産地】

- ✓ 前処理後処理のノウハウあり
- ✓ プリンタの高速化ニーズが強い
- ✓ 顕在化したマーケット



【大量消費地域(大都市圏)】

- ✓ 前処理後処理のノウハウ不足
→ ノウハウを含めたビジネスモデルの提案が必要
- ✓ 消費地近隣に対応した環境対応
- ✓ 潜在マーケットへの期待

本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

総務部 IR・広報グループ

TEL 0268 (64) 2281

E-mail mimaki-ir@mimaki.jp

〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。